

銚子ダムだより

第16号

平成25年6月発行
島根県隠岐支庁県土整備局
管理課

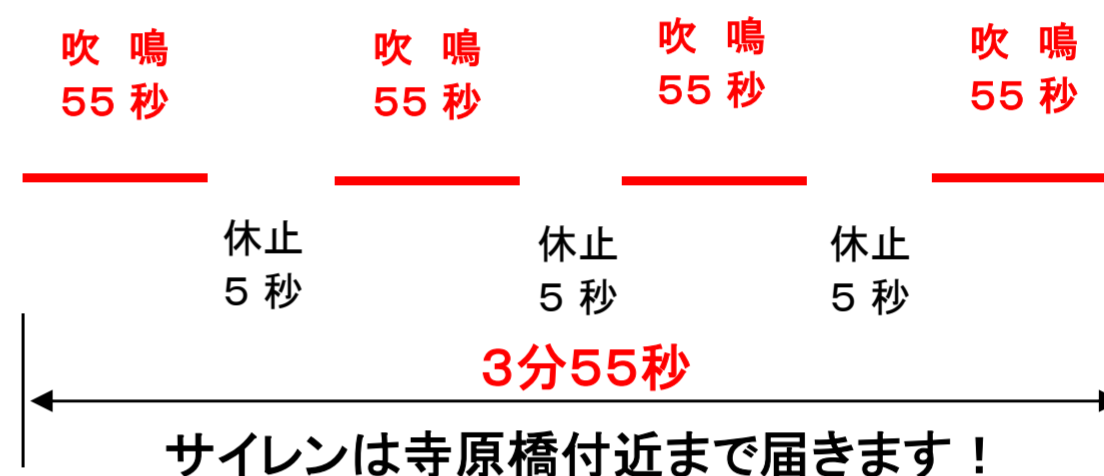
電話(合庁) 2-9752
電話(ダム管理所) 2-4362

今年も梅雨入りしました！

今年も例年よりも早く梅雨入りとなりました。これから9月頃まで梅雨前線による集中豪雨や、台風が発生しやすい「洪水期(増水期)」と呼ばれる時期となります。銚子ダムでは下流の被害を防ぐため、洪水の調節を行っています。大雨が降った場合などダムからの放流量が増えますのでご注意ください。

大雨が続くときにはサイレンを鳴らすことがあります！

ダムから放流する水の量が増えて、川の水位が急激に上昇することが予想されるときや非常用洪水吐(ダムの上部にあいた4つの穴)から放流が予想されるときには、右の図のとおりダムからサイレンを鳴らした上で、警報車にて銚子川周辺のパトロールを実施します。サイレンが聞こえたら、川に入っている人はすみやかに川からあがってください。また川に近づかないでください。



雨の少ない時期には利水放流を行っています！



雨の少ない時期が続き、ダムの水位が下がると、ダムから水が流れ出なくなります。その際には、左の写真に示している「利水放流バルブ」を開いて水を流すことで、一定の放流量を確保しています。

一般利用者安全点検を実施しました！



【写真】安全点検を実施している様子

毎年恒例の「ダム及び貯水池周辺一般利用施設安全点検」を、今年も5月30日に実施しました。伊賀湖周辺は自然が豊富であり、観光タクシーのルートにもなっているため、毎年大勢の人に来ていただいています。点検員の皆さんには利用者目線で周辺施設の状態をチェックしていただきました。ご指摘いただいた内容や提案について引き続き改善していきたいと考えています。銚子ダムは完成して13年が経過しました。これからも安全な銚子ダムを目指して管理していきますのでよろしくお願いします。

【点検員の方々】

原田地区区長
銚子地区自治会長
隠岐の島町建設課職員
隠岐支庁県土整備局管理課職員
以上総勢6名でした。

編集後記

今年度も梅雨の時期となりましたので、銚子ダムでは洪水に備え普段より体制を強化しています。大雨の際には、ダムからの情報発信(サイレン、防災無線など)にご注意いただきますようお願いいたします。今後も職員一丸となって銚子ダムの役割が十分に発揮されるよう管理をしていきますので、引き続きよろしくお願いいたします。

【発行】島根県隠岐支庁県土整備局 管理課

電話08512-2-9752



しまね防災ポータル
QRコード